

国語の公開授業を行いました(教育課程研究協議会 国語部会)

令和4年度の1年次から新しい教育課程が年次進行で実施されています。新教育課程に関し山形県内の優れた実践を共有したり各校の課題を解消したりすることを目的として、9月20日に本校を会場として教育課程研究協議会(国語部会)が開催されました。研究協議会は対面形式で行われ、県内の高校の先生方33名の参加がありました。

公開授業は、後藤徳教諭が1年1組「現代の国語」『〈私たち〉を形成する』という単元で行いました。授業では、宇野重規『〈私〉時代のデモクラシー』やブレイディみかこ『誰かの靴を履いてみること』を基に「合意形成する」ために最も大切なことは何かについてグループで話し合いながら合意形成を図っていきました。その中では、1人1台端末の録音機能を用いて自分たちの議論を録音し、それを聞き返しながら合意形成を図る際にカギとなることについて意見を交え、ポイントを見つけました。また、全体交流の場面では、グループで考えたポイントを発表し、互いの考えをさらに深める姿も見られました。

